

(別添資料1)

事業所名		小池学園放課後等デイサービス				支援プログラム（参考様式）				作成日		令和7年		3月		1日	
法人（事業所）理念		北九州市福祉事業団は、人と知識と技術を集結して、一人ひとりの幸せを大切にすること社会づくりに貢献することを基本の理念としています。児童福祉、障害福祉、高齢福祉などの多岐にわたる専門職員が、温かい心と高い倫理の下、利用者並びにご家族、地域の方たちとしっかり向き合って社会福祉事業に取り組んでいます。年齢・性別・障害の有無に関わらず、その人がその人らしく有益に生活できるよう、専門的知識・技術の向上を目指し、常に誠実で建設的な対応に努めています。															
支援方針		1 障害児が日常生活における基本動作を習得し、集団生活に適応できるよう適切に効果的に発達支援を行っていきます 2 家族の安定した関係を継続するために、保護者の困りごとに対し相談援助を行い支援が提供できるようにしていきます 3 地域との結びつきを大切に、地域の福祉サービス等と連携していきます 4 北九州市障害児通所支援事業等の人員、設備及び運営の基準等に関する条例に定める内容他、関係法令を遵守し、放課後等デイサービス事業を実施します															
営業時間		13時00分から				18時30分まで		送迎実施の有無		あり		なし					
		支 援 内 容															
本人支援	健康・生活	食事、排泄、健康、衣類の着脱、身の回りを清潔にすること等の生活に必要な基本的技能を獲得出来るように支援します。															
	運動・感覚	姿勢保持と身体・移動・運動能力の向上を図り、補助的手段の活用も行います。感覚の特性にも配慮していきます。															
	認知・行動	課題に取り組み、適切な認知と行動の習得を促し、適応的な行動の獲得を図っていきます。															
	言語コミュニケーション	コミュニケーションの基礎的能力の向上を図れるよう、言葉での要求や場面に応じた応答等を学び、絵カードなど代替手段の獲得も支援しながら、人との相互作用によるコミュニケーション能力が獲得できるように支援します。															
	人間関係社会性	活動を通じ挨拶やルールの理解、マナーなどの社会性を身につけ、他者との関わり（人間関係）の形成、自己の理解と行動の調整が出来るように支援します。															
家族支援		定期的な面談を実施し、随時、相談支援や情報の提供を行っていきます。								移行支援		移行先検討の相談支援を行い、移行先への援助支援等の情報共有、					
地域支援・地域連携		お住まいの地域情報の提供と地域で安心して過ごせるように地域連携を行っていきます。								職員の質の向上		職員は必要に応じた研修を受講し、スキルアップに努めます。また、支援の充実を図れるよう外部講師等のアドバイスを受けながらケース協議等を実施します。人権研修・虐待防止研修を実施します。					
主な行事等		毎月の誕生会、新入学・進級のお祝い会、芋植え・芋ほり収穫、七夕会、ハロウィン、年末お楽しみ会、節分、卒業を祝う会など															